



平成30年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成30年 1月25日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古野 晃

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理統轄

(氏名) 青木 尚史

TEL 06-6685-5106

四半期報告書提出予定日 平成30年 2月 9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,533	10.1	345	7.6	392	10.4	113	△45.4
29年3月期第3四半期	10,479	△12.0	320	△41.7	355	△39.4	207	△43.8

(注) 包括利益 平成30年3月期第3四半期 138百万円(△46.0%) 平成29年3月期第3四半期 256百万円(△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	14.73	—
29年3月期第3四半期	26.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,567	10,475	71.9
29年3月期	14,039	10,452	74.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 10,475百万円 29年3月期 10,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	7.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	15,700	3.0	920	12.3	960	10.7	590	2.8	76.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

- ①期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ②期末自己株式数
- ③期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期 3Q	8,046,500株	29年3月期	8,046,500株
30年3月期 3Q	361,235株	29年3月期	361,225株
30年3月期 3Q	7,685,274株	29年3月期 3Q	7,685,275株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続いています。ただし、アジア新興国における景気の下振れ、海外経済の不確実性等、景気の先行きは予断の許さない状況にあります。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、11,533百万円と前年同四半期と比べ1,053百万円(10.1%)の増収となりました。

損益面では、リビング事業及び医療・産業ガス事業における売上増加に伴い、売上総利益は、4,658百万円と前年同四半期と比べ111百万円(2.5%)増加しました。LPガス設備の改善費用が減少したものの、人員の増加による人件費の増加などにより、営業利益は、345百万円と前年同四半期と比べ24百万円(7.6%)の増益となりました。

営業外収益と営業外費用を加減算した経常利益は、392百万円と前年同四半期と比べ36百万円(10.4%)の増益となりました。京都支店の移転に伴い、移転前の土地・建物等の減損損失111百万円を計上したため、法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、113百万円と前年同四半期と比べ94百万円(45.4%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガスの出荷量が前年同四半期と比べ増加し、また、仕入価格に連動した販売単価の上昇による販売の増加により、売上高は、8,134百万円と前年同四半期と比べ856百万円(11.8%)の増収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、ユーザー件数が伸びず、販売本数が減少したことにより、売上高は、729百万円と前年同四半期と比べ20百万円(2.8%)の減収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタル、医療ガス、産業ガス及び機材・工事と各分野において販売が好調であり、また、前期に開設した中部事業所、九州事業所の売上が加わり、売上高は、2,669百万円と前年同四半期と比べ217百万円(8.9%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は14,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ527百万円の増加となりました。この主な要因は、商品及び製品の増加135百万円、建物及び構築物の増加232百万円、土地の増加322百万円及びのれんの減少135百万円であります。

負債は4,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ504百万円の増加となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加332百万円、短期借入金の増加390百万円及び未払法人税等の減少236百万円です。

純資産は10,475百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円の増加となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加25百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成29年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,167,496	4,194,190
受取手形及び売掛金	2,723,739	2,631,859
商品及び製品	404,289	539,406
繰延税金資産	74,503	37,084
その他	424,133	380,266
貸倒引当金	△ 15,380	△ 14,648
流動資産合計	7,778,782	7,768,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,288	1,730,815
機械装置及び運搬具(純額)	486,526	526,555
土地	1,978,345	2,300,503
リース資産(純額)	245,737	272,953
その他(純額)	533,778	559,232
有形固定資産合計	4,742,676	5,390,061
無形固定資産		
のれん	784,694	648,755
その他	40,628	41,217
無形固定資産合計	825,322	689,972
投資その他の資産		
投資有価証券	469,624	505,682
関係会社株式	9,400	9,400
その他	214,944	205,609
貸倒引当金	△ 814	△ 1,069
投資その他の資産合計	693,153	719,622
固定資産合計	6,261,152	6,799,656
資産合計	14,039,934	14,567,816

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,099,130	2,431,402
短期借入金	—	390,000
リース債務	93,549	99,907
未払法人税等	244,912	8,788
役員賞与引当金	31,720	18,000
その他	446,011	476,463
流動負債合計	2,915,324	3,424,561
固定負債		
長期末払金	106,823	101,982
リース債務	170,928	194,519
繰延税金負債	80,997	125,278
役員退職慰労引当金	248,484	181,355
その他	64,871	64,481
固定負債合計	672,105	667,617
負債合計	3,587,429	4,092,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	8,465,933	8,463,842
自己株式	△ 252,346	△ 252,355
株主資本合計	10,270,059	10,267,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,445	207,676
その他の包括利益累計額合計	182,445	207,676
純資産合計	10,452,505	10,475,636
負債純資産合計	14,039,934	14,567,816

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	10,479,865	11,533,225
売上原価	5,932,903	6,874,552
売上総利益	4,546,961	4,658,673
販売費及び一般管理費	4,226,139	4,313,568
営業利益	320,822	345,104
営業外収益		
受取利息	462	241
受取配当金	9,234	9,908
受取賃貸料	12,248	12,224
受取補償金	—	11,330
その他	15,494	17,883
営業外収益合計	37,440	51,587
営業外費用		
支払利息	598	1,869
売上割引	644	733
不動産賃貸費用	843	806
その他	1,097	1,228
営業外費用合計	3,184	4,637
経常利益	355,077	392,054
特別利益		
固定資産売却益	9,285	15,549
投資有価証券売却益	—	732
特別利益合計	9,285	16,282
特別損失		
固定資産除売却損	1,093	2,153
役員退職功労加算金	—	18,816
減損損失	—	111,451
特別損失合計	1,093	132,420
税金等調整前四半期純利益	363,270	275,916
法人税、住民税及び事業税	112,877	91,588
法人税等調整額	43,202	71,140
法人税等合計	156,079	162,728
四半期純利益	207,190	113,187
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,190	113,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,130	25,231
その他の包括利益合計	49,130	25,231
四半期包括利益	256,321	138,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	256,321	138,418

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。